

国道470号 能越自動車道・のと里山海道 対面通行確保の見通し

国土交通省は、4月23日に令和6年能登半島地震の被災により、現在、復旧作業を進めている国道470号能越自動車道・のと里山海道について、対面通行確保の見通しを発表した。

路線名	管理	区間	距離	現在の状況	7月末までに確保
国道470号 能越自動車道	国	のと三井IC~のと里山空港IC	4.7km	対面通行	左記に同じ
		のと里山空港IC~穴水IC	6.2km	輪島方面への一方通行	対面通行
のと里山海道 〔国による権限 代行区間〕	石川県	穴水IC~越の原IC	3.7km	輪島方面への一方通行	対面通行 能登大橋付近は片側交互通行
		越の原IC~横田IC	11.8km	輪島方面への一方通行	対面通行
		横田IC~徳田大津IC	11.5km	輪島方面への一方通行	対面通行

赤字：今回新たに発表された内容

令和6年6月1日(土) 午前0時~

近畿圏の新たな高速道路料金

阪神高速道路の料金(令和6年6月1日以降)

車種区分	ETC 料金額 (下限料金~上限料金)	現金車 料金額
軽・二輪	280円~1,590円	1,590円
普通車	300円~1,950円	1,950円
中型車	330円~2,310円	2,310円
大型車	400円~3,110円	3,110円
特大車	550円~5,080円	5,080円

近畿圏の新たな高速道路料金 阪神高速特設サイト

<https://www.hanshin-exp.co.jp/drivers/ryoukin/shinryoukin2024/>

高速道路SA・PAにおけるEV急速充電器の取組み

NEXCOC東日本、NEXCOC中日本、NEXCOC西日本は、充電事業者と連携し高速道路のSA・PAにおけるEV・PHEV向け急速充電器の整備を進めている。

令和5年度は、充電器1基で複数台のEV・PHEVが同時に充電可能なマルチコネクタタイプや、1口最大150kW級の急速充電器などの整備を進め、全国52カ所のSA・PAにて129口の急速充電器の増設を進める予定で、令和6年度は、全国119カ所のSA・PAにて約250口の急速充電器の増設を進める予定である。

また、大和川線全線開通や新名神高速道路開通に伴う中国道の渋滞緩和により、新たなネットワークの整備を進める予定で、令和7年度は、全国114カ所のSA・PAにて約190口の急速充電器の増設を進める予定で、令和4年度末に発表しているのとおり、令和7年度末までに急速充電器の充電口数を約倍増させる。

これらにより、都心渋滞の迂回による定時性の確保や都心部の交通分散が期待される。

併せて、料金割引についても、整理・統一を図る観点から、大口・多頻度割引の拡充や深夜割引を導入する。

この度、令和5年12月に国土交通省より「近畿圏の新たな高速道路料金の具体方針(案)」が公表された。

近畿圏の高速道路料金については、平成29年6月に、これまでの整備重視の料金体系から、料金水準及び車種区分を統一した対距離制を基本とする利用重視の料金体系へ移行している。

大規模な土砂崩落が生じており復旧に時間を要するところがあるため、通行に当たっては注意を呼びかけている。早期に対面通行できるように復旧作業を進めていくとしている。

坂

本州四国連絡高速道路株式会社は、本州と四国を神戸淡路鳴門自動車道、瀬戸中央自動車道(瀬戸内しまなみ海道)の3つのルートで結ぶ高速道路会社であり、瀬戸内に立脚する「瀬戸内企業」として、瀬戸内地域の交流活性化への貢献に取り組んでいる。

この取組のひとつとして、「島旅の活性化」に取り組んでおり、塩飽諸島を中心に、島の魅力発見・魅力発信による観光振興・交流人口の増大を目指した取組を実施するとともに、その一環で「せとうち島塾(以下、島塾という。)」として企業研修を通じた地域との共創により、瀬戸内地域の環境改善活動の活性化・SDGs達成に貢献することを目的とした取組を行っている。

島塾について、瀬戸中央自動車道の西側に位置する塩飽諸島は、塩飽水軍や塩飽大工、採石業で栄えた歴史など、豊かな文化・歴史を有する一方で、少子高齢化や人口減少が著しく進行し、これに伴う様々な課題も一層深刻化している。島旅の活性化事業に取り組む中で、瀬戸内

の未来を考え、観光のみにとどまらない地域の活性化に向けて、これらの島の課題を通じ、SDGsについて考える機会の創出を目的として、2022年5月より、香川県丸亀市

「せとうち島塾」開講!

讃岐広島を主舞台として開講している。現在第10期まで、社内の若手社員を対象とした社内研修及び当社関係者の方々を対象とした社外研修な

り、企業研修として実施している。島塾では、島の課題や活性化事業等の座学、登山道整備(クリーンウォーク)、猪のくくり罠体験、里海活動(海ごみ調査・海ごみ講座)を行い、体験し学ぶだけでなく「島塾インストラクター」としてご協力いただいている島民と交流し、日々どのような生活をしているのか、島をどうしていきたいと考えているのか、それぞれの想いを直接伺うことで、参加者にとって島の課題と向き合い、自分たちに何ができるのか、日々の業務に務める

関係の構築を模索していきたい。

表 令和5年度までの整備実績および令和6年度・令和7年度の整備予定(増設口数) ※1

令和2年度末 整備状況	令和3年度末 整備状況	令和4年度末 整備状況	令和5年度末 整備見通し	令和6年度末 整備見通し	令和7年度末 整備見通し
402口	429口 (+27口)	511口 (+82口)	640口 (+129口)	888口 (+248口)	1,073口 (+185口)

※1 括弧内記載値は前年度末基準での増加数
※2 令和6年度以降の整備見通しにおける充電器設置箇所および口数は現時点での見通しであり、今後具体的なレイアウト検討や設計・工事を進める中で増減することがある

交通量 全国の高速道路の主な区間(代表40区間)

	令和6年実績①	令和5年実績②	対比①/②
平均日交通量(全車)	41,500台/日	41,100台/日	101%
(小型車) (大型車)	34,800 6,700	34,300 6,800	101% 99%
最大日交通量	55,000台/日	58,800台/日	94%

混雑状況 渋滞回数(10km以上の渋滞回数は、30km以上の渋滞回数を含む)

	令和6年実績	令和5年実績
10km以上の渋滞	297回	298回
うち30km以上の渋滞	19回	20回

《各社の特に長い渋滞発生箇所》

会社区分	上下線	道路名	渋滞発生箇所	渋滞日時(ピーク)	渋滞延長	渋滞原因
東日本	下り線	関越自動車道	東松山IC付近	5月3日(金) 7時20分頃	38.3km	交通集中及び事故
	上り線	東北自動車道	岩槻IC付近	4月29日(月) 18時40分頃	47.5km	交通集中及び事故
中日本	下り線	中央自動車道	上野原IC付近	5月3日(金) 6時25分頃	45.5km	交通集中
	上り線	東名高速道路	秦野中井IC付近	5月4日(土) 21時20分頃	31.4km	事故及び交通集中
西日本	下り線	九州自動車道	鳥栖JCT付近	5月3日(金) 10時00分頃	32.3km	交通集中
	上り線	新名神高速道路	六石山TN付近	5月5日(日) 16時10分頃	28.2km	交通集中
本四	下り線	神戸淡路鳴門自動車道	淡路IC付近	5月4日(土) 11時30分頃	14.0km	交通集中
	上り線	神戸淡路鳴門自動車道	北淡IC付近	5月5日(日) 17時30分頃	33.0km	交通集中

※比較対象は令和5年4月27日(木)~令和5年5月7日(日)・11日間

ゴールデンウィーク期間中の高速道路の交通状況(速報)

高速道路各社は、ゴールデンウィーク期間中の高速道路の主な区間における交通状況の速報を発表した。ゴールデンウィーク期間の平均日交通量は、41,500台で、昨年度の同時期と比べ101%だった。また、10km以上の渋滞回数は、297回で、昨年の同時期(298回)と比べ1回減少した。

高速道路の主な工事に伴う通行止め・規制情報

【工事通行止め】

- ◇館山自動車道 富津中央IC~富津竹岡IC
6月3日(月)~6月6日(木) 各日21:00~翌5:00
- ◇富津館山道路 富津竹岡IC~富浦IC
6月3日(月)~6月7日(金) 各日21:00~翌5:00
- ◇中部横断自動車道 新清水JCT~富沢IC
6月3日(月)~6月7日(金) 各日20:00~翌6:00
- ◇中部横断自動車道 六郷IC~双葉JCT
5月27日(月)~5月29日(水) 各日20:00~翌6:00
- ◇京奈和自動車道 田辺北IC~木津IC
6月3日(月)~6月8日(土) 各日20:00~翌6:00
- ◇山陰自動車道 米子西IC~東出雲IC、松江玉造IC~出雲IC
松江自動車道 三刀屋木次IC~宍道JCT
5月27日(月)~6月14日(金) 各日20:00~翌6:00(土日除く)